

浄庵用水（堀）

秦野 秀明

白扇著 元治元年（一八六四）八月『斉藤来由（さいとうらいゆ）』（1）では、天正十八年（一五九〇）、旧野島村の野嶋山地蔵尊（浄山寺）の前の「浄庵沼」に身投げした後の遺骸が、旧西新井村の旧斉藤家屋敷に流れ着いた伝説が記載されている。

この伝説の背景として、天正十八年（一五九〇）当時においては、旧野島村の野嶋山地蔵尊（浄山寺）の前（南）から旧西新井村の旧斉藤家屋敷付近にかけて、「広大な沼沢地」が存在していたと解釈することが可能である。

平成二十七年（二〇一五）七月十二日に開催されたNPO法人越谷市郷土研究会「河川史研究倶楽部（現・地誌研究倶楽部）」の巡検の際には、旧西新井村のT家（屋号は「浄庵」）の東側の道路が、「昔は「浄庵堀」と云う水路であった」との言い伝えを、聞き取り調査で確認している。

そこで、

①時系列地形図閲覧サイト「今昔マップ on the web」（C）谷 謙二）（2）を利用して、現在の越谷市荻島地区における明治期の「浄庵用水（堀）」の流路を確定させた。

明治期の「浄庵用水（堀）」の流路の「定義」は、

②越谷市立図書館蔵

「絵図の部 資料番号 20 明治期 蒲生・大戸間の河川と道路絵図」（3）に拠った。

尚、「絵図」中においては、「浄アン用水」と「浄庵堀」の2種類の記載が為されている。

最後に、明治期の「浄庵用水（堀）」の流路の「定義」を以下に記載する。

荻嶋村地内字**浄庵**

関（ママ） 梓より下、西新井村地内

字三ツ俣堰**梓迄**

浄庵堀通り

一、長千三百五拾八間

注

（1）白扇著 元治元年（一八六四）八月『斉藤斎藤来由（さいとうらいゆ）』（解説者 鈴木 秀俊）

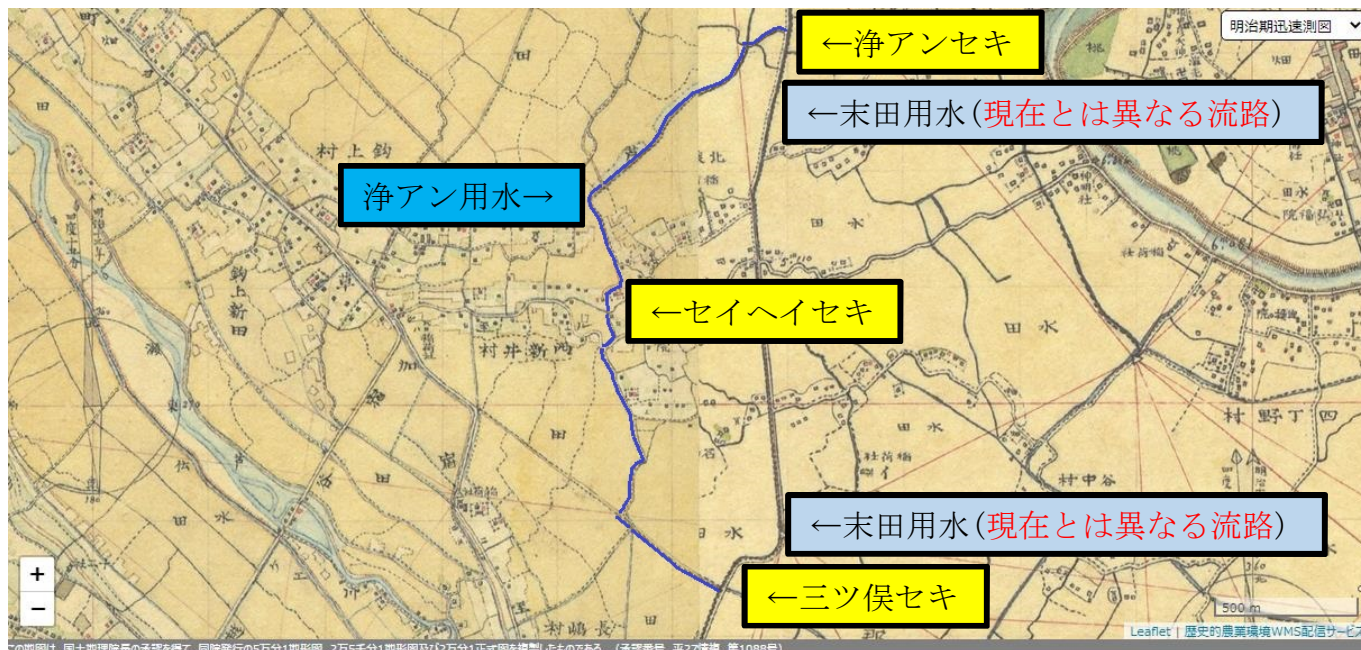
（2）時系列地形図閲覧サイト「今昔マップ on the web」（C）谷 謙二）
URL <http://ktgis.net/kjmapw/>

（3）越谷市立図書館蔵

「絵図の部 資料番号 20 明治期 蒲生・大戸間の河川と道路絵図」
（解説者 加藤 幸一・監修者 鈴木 秀俊）

※この場を借りて、

解説者である加藤 幸一氏と監修者である鈴木 秀俊氏に謝意を記す。

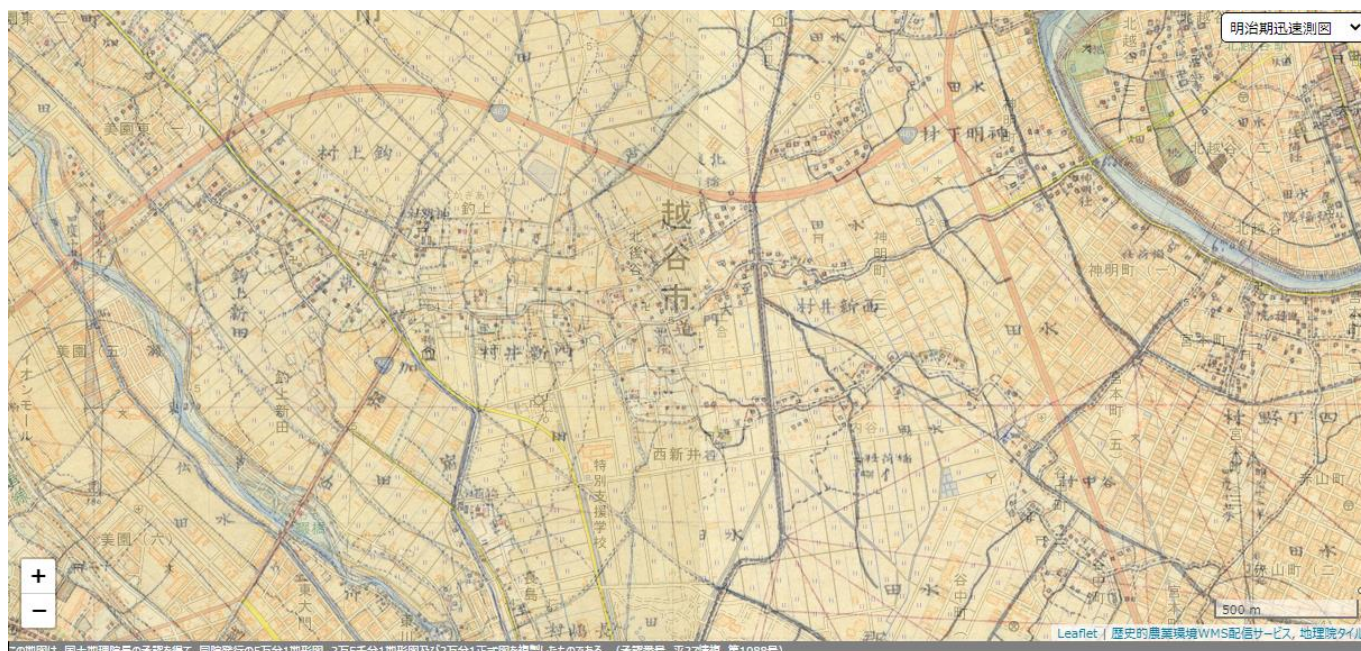


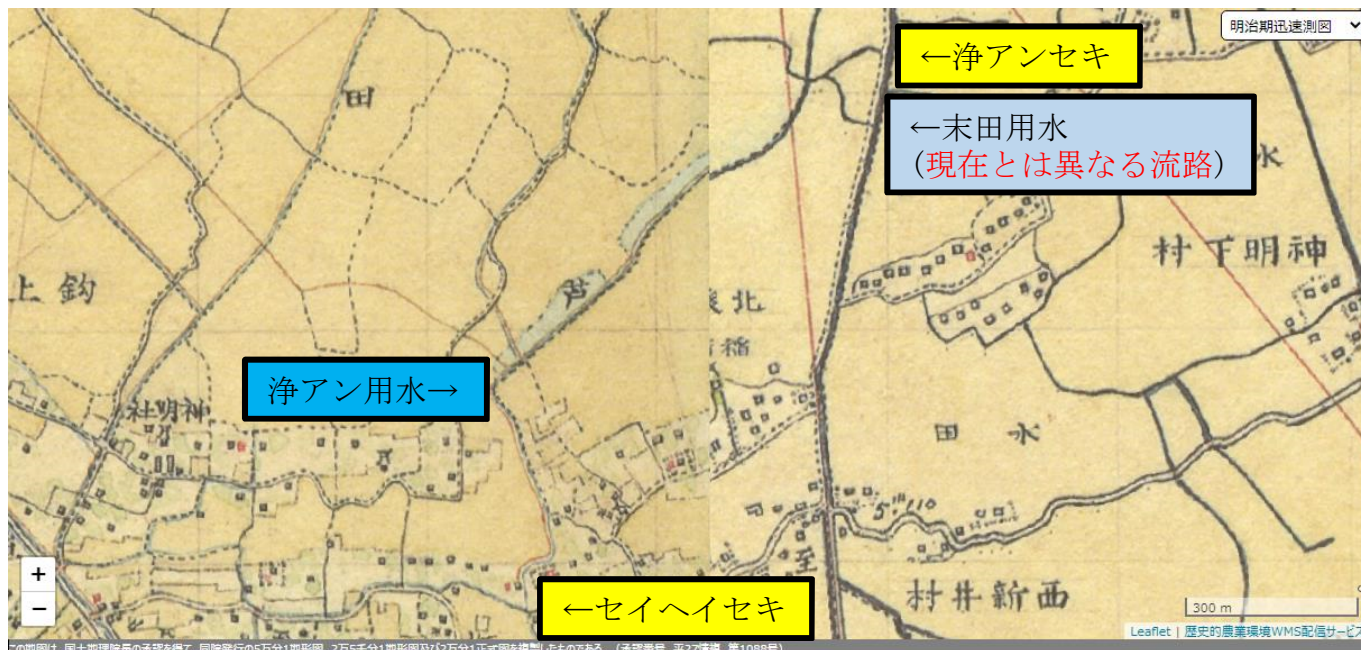
この地図は、
 時系列地形図閲覧サイト「今昔マップ on the web」((C)谷 謙二)
 URL <http://ktgis.net/kjmapw/>
 を加工して作成。

明治期の「浄庵用水（堀）」の流路

※ **上段**は、①「明治期迅速測図」を
 表示

下段は、①「明治期迅速測図」と
 ②「地理院地図（地図不透明度 30%）」を
 「1 画面」で表示



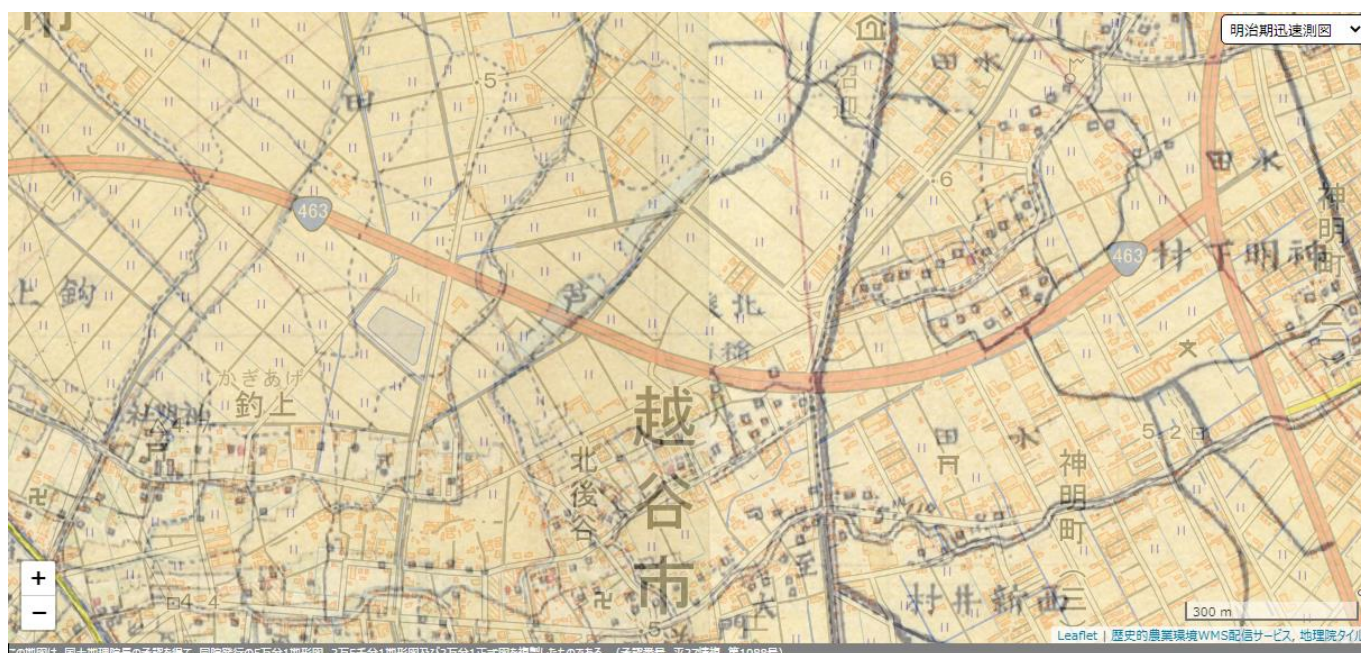


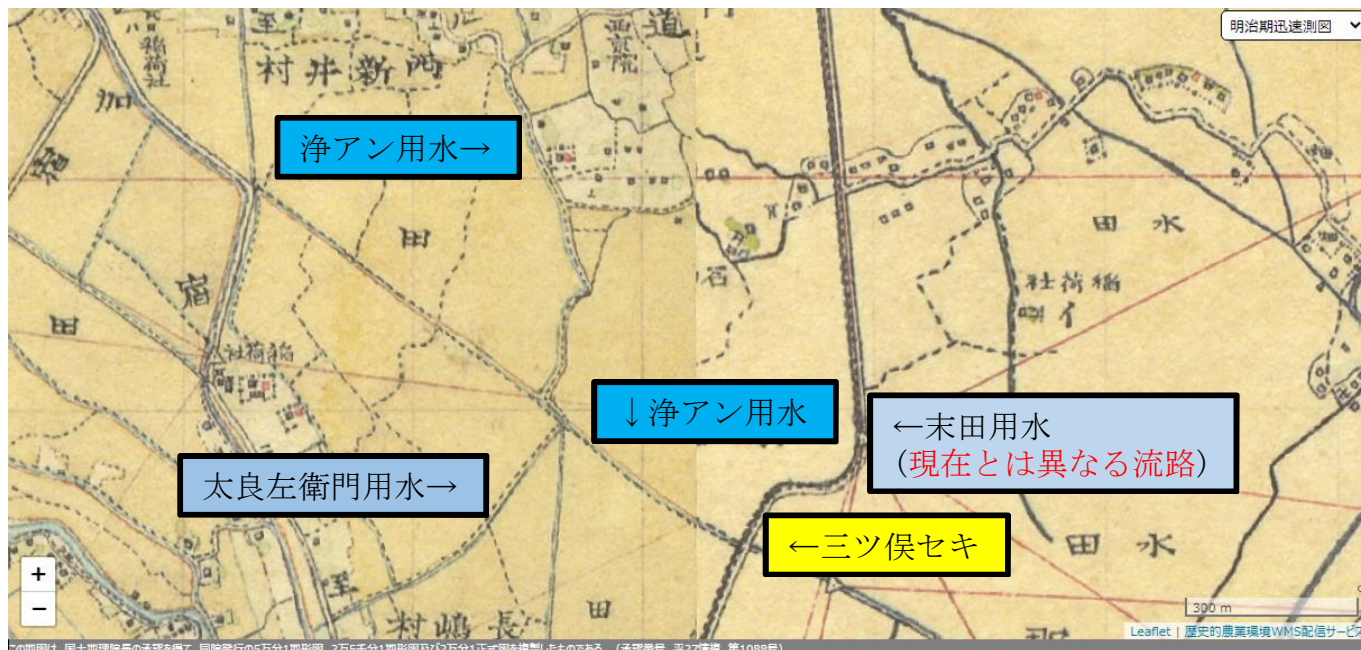
この地図は、
時系列地形図閲覧サイト「今昔マップ on the web」((C)谷 謙二)
URL <http://ktgis.net/kjmapw/>
を加工して作成。

明治期の「浄庵用水（堀）」の流路

※ **上段**は、①「明治期迅速測図」を
表示

下段は、①「明治期迅速測図」と
②「地理院地図（地図不透明度 30%）」を
「1 画面」で表示





この地図は、
時系列地形図閲覧サイト「今昔マップ on the web」((C)谷 謙二)
URL <http://ktgis.net/kjmapw/>
を加工して作成。

明治期の「浄庵用水（堀）」の流路

※ **上段**は、①「明治期迅速測図」を
表示

下段は、①「明治期迅速測図」と
②「地理院地図（地図不透明度 30%）」を
「1 画面」で表示

